

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

胃上部癌、食道胃接合部癌に対する術後 QOL 向上に寄与する胃切除術式、再建法に関する研究実施計画書

2. 対象となる方

当院で、2016年1月1日から2019年6月30日までに胃上部癌、食道胃接合部癌に対して切除手術を受けられた患者さん

3. 研究目的

胃上部癌および食道胃接合部癌に対して行われているさまざまな胃切除術式・再建法のうちどれが胃切除後患者のQOL向上に寄与するかについて明らかにすることを目的としています。

4. 研究期間

2018年7月1日～2025年12月31日(予定)

5. 研究に用いる情報の種類

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、病期、術式、吻合部と横隔膜の間の距離。生活状況のアンケート情報(匿名化された質問票；患者さんから提出)

6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関(またはデータセンターなど)に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

7. 研究組織

「胃癌術後評価を考える」ワーキンググループおよび胃外科・術後障害研究会の会員施設

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

東京慈恵会医科大学 臨床検査教授 中田 浩二

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 外科 石田 道拓

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 石田 道拡